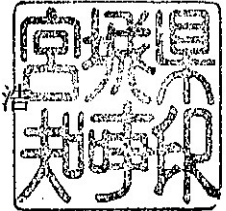


道 第 7 2 3 号
令和 4 年 1 2 月 2 7 日

国土交通大臣 齊 藤 鉄 夫 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩



社会資本総合整備計画の事後評価について（報告）

このことについて、社会資本整備総合交付金交付要綱第10第1項に基づき、社会資本総合整備計画の事後評価を行ったので、報告します。

記

報告する社会資本総合整備計画（交付期間：平成29年度～平成33年度）

- ・ 1 6 宮城県内のICアクセス・駅・医療機関・工業団地等へのアクセス強化を図ることにより安全・安心な生活環境を支える社会資本整備（社総交）

【担当】道路課 企画調査班 亀井

TEL : (022) 211-3162

FAX : (022) 211-3198

Mail : roadkt@pref.miyagi.lg.jp

計画の名称		16 宮城県内のICアクセス・駅・医療機関・工業団地等へのアクセス強化を図ることにより安全・安心な生活環境を支える社会資本整備（社総交）		重点計画の該当		○													
計画の期間		平成29年度～令和3年度（5年間）		交付対象		岩沼市、宮城県													
計画の目標		宮城県内のICアクセス・駅・医療機関・工業団地等へのアクセス強化を図ることにより、震災時などの物流等を向上させる社会資本整備を行う。																	
計画の成果目標（定量的指標）		工業団地アクセス整備率（％）																	
工業団地アクセス整備率（％）		0.0%																	
定量的指標の定義及び算定式		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H29当初)</th> <th>中間目標値 (H31末)</th> <th>最終目標値 (H33末)</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						定量的指標の現況値及び目標値		備考		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)		0.0%	100.0%	100.0%	
定量的指標の現況値及び目標値		備考																	
当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)																	
0.0%	100.0%	100.0%																	
工業団地アクセス整備率（％）		工業団地アクセス整備率＝整備済箇所数／整備箇所数																	
全体事業費		合計 (A+B+C)		912 百万円		A 912 百万円 B 0 百万円 C 0 百万円 D 0 百万円													
事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期		事後評価の実施時期 令和4年12月 公表の方法 宮城県のホームページにて公表																	
1. 交付対象事業の進捗状況																			
事業番号	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）			全体事業費（百万円）	個別施設計画策定状況	備考				
A1-001	道路	岩沼市	直接	岩沼市	市町村道	新設	(他) 矢野目西1号線	バイパス	岩沼市	H29	H30	H31	R2	R3	440				
A1-002	道路	宮城県	直接	宮城県	市町村道	改築	(主) 仙台村田線・菅生スマートIC	スマートIC	村田町						127				
A1-003	道路	宮城県	直接	宮城県	市町村道	新設	(主) 築館登米線・栗原IC	IC	栗原市						345				
										小計（道路事業）			912						

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考
										H29	H30	H31			
										小計			0		

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考
										H29	H30	H31			
										小計			0		

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費(百万円)	個別施設計画策定状況	備考	
									H29	H30	H31				R2
										小計			0		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況										
II 定量的指標の達成状況										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)										
3. 特記事項(今後の方針等)										
4. 整備事例										
							100.0%	最終目標値	目標と実績値に差が出た要因	現場条件の変更に伴う、施工方法の見直しに不測の時間を要したこと、一部事業の執行が遅れが生じたことから、最終目標値を下回ったもの。
							33.0%	最終実績値	目標と実績値に差が出た要因	

AI-001 (他) 矢野目西1号線



整備後の効果
矢野目西1号線が仙台空港IC及び仙台空港と矢野目西工業団地とを結ぶことにより、仙台空港周辺地域における物流の活性化に寄与している。

<施工前>




<施工後>